



# まな 山彦新聞 8月号

TEL. 079-253-8168 Vol.101  
FAX. 079-251-2388

いつもお世話になっております。

今月の担当は、吉岡です。

毎日、暑いですね。梅雨明けはまだ聞かないですが(新聞の発送時には明けているかもですが)セミの合唱は始まりましたね。

私は網野町という海辺の田舎(野村監督と同郷です)で生まれ育ち、夏はずっと海に行っていました。今では考えられないですが、家から徒歩5分程度に海水浴場があったので、水着+浮き輪をつけた、すごい恰好で道路を渡り、歩いて海に行っていました。

また、海辺のあるあるかな?小学生の時は夏の体育といえば海水浴(ちなみに冬の体育は雪合戦でした)で、子供達は夏は真っ黒になりました。

私がかつてのころの海は凄くきれいで遠浅の海水浴場には、夏になると海水浴目的で神戸や大阪ナンバーの車

が沢山来ており、田舎町も賑わっていました。

私も実家を離れてからも子供達を連れて海水浴には何度も行っていましたが、ある年、真っ白い砂浜に重機が入り、砂浜の埋め立てが始まってしまいました。広がった砂浜もすごく狭くなり、テトラポットがあちこちに置かれ、私が知っている、子供のころからの夏の居場所である海が変わってしまいました。

自分の居場所を荒らされた感で寂しくなり、海にも行かなくなっていきます。今こうして子供の頃を思い浮かべながらパソコンを打っていると久しぶりに海水浴に行きたくなってきました。

今夏は久しぶりに海水浴に行ってくださいかな😊

ちなみに私、ほとんどカナツチ浮き輪がなければ泳げません🐬